

実施組織名 施設マネジメント委員会

責任者名 施設マネジメント委員会

委員長 花島 信

【自己点検・評価シートについて】

- ・以下の評価項目について、点検を行い、自己評価（3段階評価）を行ってください。

○評価

A：評価項目について、適切に実施している（基準を満たしている）。

B：評価項目について、概ね実施している（概ね基準を満たしている）。

C：評価項目について、実施していない（基準を満たしていない）。

- ・報告事項欄には、評価項目について、当該期間における取組状況や改善状況等について統括し、簡潔に分かりやすく説明してください。
- ・改善すべき点とその改善方策欄には、点検・評価を行った結果、改善すべき点があった場合、その内容と対応方策について記載してください。

【点検・評価項目】

【点検・評価項目】	自己評価
1. 校地、校舎の基準面積について、設置基準で規定されている面積に係る基準を満たしているか。	A
2. 大学設置基準に規定されている「校地、運動場、体育館、研究室、講義室、演習室、実験・実習室、情報処理学習のための施設、語学学習のための施設」等、必要な施設・設備を整備しているか。	A
3. 教育研究活動を展開する上で必要な施設・設備について、耐震化が図られているか。また、耐震基準を満たしていない場合は、改善計画が立てられているか。	A
4. 教育研究活動を展開する上で必要な施設・設備の老朽化に対する対応が図られているか。	A
5. 外灯や防犯カメラの設置等、安全・防犯面への配慮がされているか。	A
6. 施設・設備のバリアフリーについて、障害のある学生等の利用者が円滑に利用できるよう配慮されているか。	B

※3. ～6. の点検にあたってはテーマ別様式①に基づき、その結果を踏まえて評価する。

【報告事項】

※当該期間における取組状況（課題の改善状況及び特筆した成果等の状況を含む）又は現在の状況について、総括したうえ簡潔に分かりやすく説明してください。

設置基準で規定されている校地・校舎面積及び必要な施設・設備について、設置基準を満たしている。耐震化事業も進んでおり、令和3年度末には耐震化率100%に達する見込みである。また、施設・設備の老朽化についてはキャンパスマスタープランやインフラ長寿命化計画等に基づき計画的に整備を進めている。

【改善すべき点とその改善方策】

※自己点検の結果、改善すべき点があった場合は、その内容（どの項目についてか分かるように記載）と改善の方策（現在検討中でも可）を記入してください。

施設・設備のバリアフリーについては学内バリアフリー計画に基づき徐々に整備を進めている。

以下、記載不要

【教育内部質保証委員会による意見】

- ・添付資料が豊富であり、自己点検に資するものとなっている。
- ・外部にオープンな大学です。学内者を守るためにも、正門等の全ての門に防犯カメラの設置が望まれます。
- ・【学生支援】の項目への回答内容から、保健管理センターへのエレベーターの設置、建物の改修・改築が望まれます。

※「全学テーマ別自己点検・評価シート（学生支援）」抜粋

障がいのある学生が利用する施設であるが2階の相談室へは階段を利用する必要があり、車いすでのアクセスが困難になっている。今後エレベーターなどの設置が必要である。

テーマ別様式①

福井大学

基準 教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること

分析項目 施設・設備における安全性について、配慮していること

【分析の手順】

- ・施設・設備における耐震化については、評価実施年度の耐震化率を確認する。
 - ・耐震基準を満たしていない場合は、その理由と改善のための計画について確認する。
 - ・施設・設備の老朽化に対する対応の状況について確認する。
 - ・外灯や防犯カメラの設置等、各大学固有の事情等に応じて安全・防犯面への配慮がなされていることを確認する。
 - ・施設・設備のバリアフリー化について、障害のある学生等の利用者が円滑に利用できるよう配慮がなされていることを確認する。
 - ・その他施設・設備に法令上の要件が課されている場合は、適切な管理運営の状況を確認する。
- ・施設・設備の耐震化、バリアフリー化等の整備状況

事項	キャンパス	整備状況（※主要なキャンパスごとの耐震化率を記載）	備考(整備不十分の場合の対応状況等)
耐震化	文京、二の宮、八ツ島、松岡、敦賀	耐震化率 99.6% (01_福井大学の構造体耐震化状況)	耐震基準を満たしていないアドミッションセンター・留学生センター及び留学生センター分室については、現在取壊し工事中であり、令和3年度末までに耐震化率100%となる見込みである。
老朽化対応	文京、二の宮、八ツ島、松岡、敦賀	02_施設経年別保有面積	
バリアフリー化	文京、二の宮、八ツ島、松岡、敦賀	03_バリアフリー対応状況及びバリアフリー計画図(案)	

- ・安全・防犯面への配慮の状況

事項	キャンパス	配慮の状況
防犯カメラ設置	文京、二の宮、八ツ島、松岡、敦賀	04_防犯カメラ設置状況
外灯設置	文京、二の宮、八ツ島、松岡、敦賀	05_外灯配置図

別紙2 令和3年度年自己点検・評価シート（施設・設備（ICT））

実施組織名 総合情報基盤センター

責任者名 浪花 智英

【自己点検・評価シートについて】

・以下の評価項目について、点検を行い、自己評価（3段階評価）を行ってください。

○評価

A：評価項目について、適切に実施している（基準を満たしている）。

B：評価項目について、概ね実施している（概ね基準を満たしている）。

C：評価項目について、実施していない（基準を満たしていない）。

・報告事項欄には、評価項目について、当該期間における取組状況や改善状況等について統括し、簡潔に分かりやすく説明してください。

・改善すべき点とその改善方策欄には、点検・評価を行った結果、改善すべき点があった場合、その内容と対応方策について記載してください。

【点検・評価項目】

自己評価

1. 教育研究活動を展開する上で、教職員及び学生が授業内外においてインターネットに接続できる環境があるなど、必要な ICT 環境を整備しているか。	A
2. ICT 環境の整備充実に向けた取組に加え、これらを維持・管理するためのメンテナンスやセキュリティ管理を行っているか。	A

※学術情報基盤実態調査(コンピュータ及びネットワーク編)の下記の項目に対する回答内容に基づいて点検・評価する。

1. 組織・運営体制

1-2 コンピュータやネットワークの管理・運用の実務を行う主たる組織

1-3 業務の外部委託の状況

2. 学内 LAN(学内ネットワーク)の整備状況

2-1 学内LAN, 2-2 対外接続, 2-3 無線 LAN

3. ネットワーク装置等整備状況

3-1 ネットワーク装置等の整備状況, 3-2 パソコンの整備状況

4. 教育への活用

4-2 ネットワークを介した遠隔教育, 4-3 講義のデジタルアーカイブ化

5. セキュリティ

5-1 セキュリティ対策の実施状況(経費を除く)

【報告事項】

※当該期間における取組状況(課題の改善状況及び特筆した成果等の状況を含む)又は現在の状況について、総括したうえ簡潔に分かりやすく説明してください。

ICT環境の整備では、Web会議の利用の増加を受けて、松岡研究系の無線LAN環境の改善に取り組んだ他、文京キャンパスの講義棟を含む共有スペースに無線LANのアクセスポイントの増設を行った。また、学外との通信に主に利用しているSINETの回線を松岡キャンパスにも引き込み、学外通信環境の安定化を行った。

更に、学生無線 LAN の登録申請に関して、セキュリティ研修の受講と結びつけ、学生のセキュリティ意識の向上をはかることとした。

【改善すべき点とその改善方策】

※自己点検の結果、改善すべき点があった場合は、その内容(どの項目についてか分かるように記載)と改善の方策(現在検討中でも可)を記入してください。

項目1 に関して、2022 年度末にはキャンパスネットワークと情報システムの更新が予定されているが、必要なICT 環境を維持しつつも、従来よりも費用対効果を重視した機器の調達を行う。

項目 2 に関して、学外組織からのセキュリティ警報に対する対応やシステム運用状況の監視、文京キャンパスでのホスト登録及びその結果の通知など、現状で人力に頼っているセンター業務の自動化を進め、メンテナンス・セキュリティ管理における DX を推進する。

以下、記載不要

【教育内部質保証委員会による意見】

- ・学内ネットワークを流れる教育・研究データは増大の一途です。現在の設備更新ペースで「必要な ICT 環境」を維持できるでしょうか。
- ・講義中に PC/タブレットを利用するケースも増加しています。端末を持ち込む場合のコンセントや USB による電源整備が望まれます。
- ・ユーザーへの意見聴取を実施し、自己点検に資することはできないでしょうか。

別紙3 令和3年度自己点検・評価シート（施設・設備（図書館））

実施組織名 附属図書館

責任者名 附属図書館長 末 信一郎

【自己点検・評価シートについて】

・以下の評価項目について、点検を行い、自己評価（3段階評価）を行ってください。

○評価

A：評価項目について、適切に実施している（基準を満たしている）。

B：評価項目について、概ね実施している（概ね基準を満たしている）。

C：評価項目について、実施していない（基準を満たしていない）。

・報告事項欄には、評価項目について、当該期間における取組状況や改善状況等について統括し、簡潔に分かりやすく説明してください。

・改善すべき点とその改善方策欄には、点検・評価を行った結果、改善すべき点があった場合、その内容と対応方策について記載してください。

【点検・評価項目】

自己評価

大学組織の一部としての図書館において、教育研究上必要な資料を利用可能な状態に整備し、有効に活用されているか。

A

※学術情報基盤実態調査(大学図書館編)の下記の項目に対する回答内容に基づいて点検・評価する。

1. 図書館・室の職員

1-1 職務内容別, 1-2 資格別

2. 施設・設備

2-1 面積・閲覧座席数

3. 蔵書数

4. 図書・雑誌受入数

4-1 図書受入数, 4-2 雑誌受入数

5. サービス状況

5-1 開館状況, 5-2 時間外開館状況

【報告事項】

※当該期間における取組状況（課題の改善状況及び特筆した成果等の状況を含む）又は現在の状況について、総括したうえ簡潔に分かりやすく説明してください。

- ・外国雑誌について学内アンケートを実施し、契約タイトルの見直しを行うことで、参照可能タイトル数の増加を図った。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止を図りながら、開館時間を確保することで、学生の修学の場を提供した。

【改善すべき点とその改善方策】

※自己点検の結果、改善すべき点があった場合は、その内容（どの項目についてか分かるように記載）と改善の方策（現在検討中でも可）を記入してください。

- ・電子ジャーナルの価格が上昇し続けていることに対して、継続して必要な資料を入手するための方策を検討する。
- ・本学のオープンアクセス方針に基づき、リポジトリ登録などによる研究成果の公開を進める。
- ・人と知識や情報、あるいは人同士の相互作用を生み出すコミュニケーションの場としての活用を進める。

以下、記載不要

【教育内部質保証委員会による意見】

- ・学生からは、総合図書館の土日の開館時間を延ばしてほしいという要望はそれなりにはないのでしょうか。もしある場合、対応は可能でしょうか（無人でも）。
- ・ユーザーへの意見聴取を実施し、自己点検に資することはできないでしょうか。

実施組織名 全学教務学生委員会

責任者名 委員長 安田 年博

【自己点検・評価シートについて】

- ・実施組織は以下に示す項目について、点検・評価を実施する。
- ・以下の評価項目について、自己点検を行い、自己評価（3段階評価）を行ってください。

○評価

- A：評価項目について、適切に実施している（基準を満たしている）。
- B：評価項目について、概ね実施している（概ね基準を満たしている）。
- C：評価項目について、実施していない（基準を満たしていない）。

- ・報告事項欄には、評価項目について、当該期間における取組状況や改善状況等について統括し、簡潔に分かりやすく説明してください。
- ・改善すべき点とその改善方策欄には、点検・評価を行った結果、改善すべき点があった場合、その内容と対応方策について記載してください。

【点検・評価項目】	自己評価
1. 学生の生活、健康、就職等進路に関する相談・助言体制及び各種ハラスメントに関する相談・助言体制が整備されているか。 ※テーマ別様式②に記入し、その結果を踏まえて評価する。	A
2. 学生の部活動や自治活動等の課外活動が円滑に行われるよう必要な支援(ex.課外活動施設設備の整備、備品貸与など)を行っているか。 ※テーマ別様式③に記入し、その結果を踏まえて評価する。	A
3. 留学生への生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて支援を行っているか。 ※テーマ別様式④に記入し、その結果を踏まえて評価する。	
4. 障害のある学生、その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生に対する生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて支援を行っているか。 ※テーマ別様式⑤に記入し、その結果を踏まえて評価する。	A
5. 学生に対する経済面での援助(ex.入学科・授業料免除、奨学金、学生寄宿舎の提供等)を行っているか。 ※テーマ別様式⑥に記入し、その結果を踏まえて評価する。	A
6. 自習室、グループ討議室、情報機器室等の授業時間外使用等による自主的学修環境が整備されているか。また、図書館において、学生の自主的学修環境が整備されているか。 ※テーマ別様式⑦に記入し、その結果を踏まえて評価する。	A

【報告事項】

※対象期間における取組状況(課題の改善状況及び特筆した成果等の状況を含む)又は現在の状況について、総括したうえ簡潔に分かりやすく説明してください。

テーマ別様式②, ③, ⑤～⑦の評価項目について、適切に取り組みができていると判断できる。

【改善すべき点とその改善方策】

※自己点検の結果、改善すべき点があった場合は、その内容(どの項目についてか分かるように記載)と改善の方策(現在検討中でも可)を記入してください。

テーマ別様式②, ③, ⑤～⑦の評価項目について、各支援実施体制や設備の整備が行われていると判断しているが、新たに改善項目が明らかになった場合は速やかに対応・改善していく。

以下、記載不要

【教育内部質保証委員会による意見】

- ・講義中にPC/タブレットを利用するケースも増加しています。端末を持ち込む場合のコンセントやUSBによる電源整備が望まれます。<「施設・設備 (ICT)」にも記載>
- ・学生への意見聴取を実施し、自己点検に資することはできないでしょうか。

テーマ別様式②

福井大学

基準 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 学生の生活、健康、就職等進路に関する相談・助言体制及び各種ハラスメント等に関する相談・助言体制を整備していること

【分析の手順】

- ・生活支援等に関する総合的相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。
- ・健康に関する相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。
- ・就職等進路に関する相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。
- ・各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談の体制の整備及び相談実績を確認する。
- ・各種相談・助言体制については、組織の役割、実施組織の人的規模やバランス、組織間の連携や意思決定プロセス、責任の所在等が確認できる資料・データを用いて整備状況を確認する。

・相談・助言体制等一覧

機能	組織の名称	根拠規定	配置された人員	支援の内容	相談の実績
総合的相談	学生指導助言要項	福井大学学生指導助言要項		学生が学生生活をおくる上で、修学及び生活上起こる種々の問題解決のために教員が行う指導助言	
総合的相談	学生サービス課 (学生総合相談室)	国立大学法人福井大学事務局組織規程	5人	学生相談に関すること	689件
身体的健康に係る支援・相談	保健管理センター	福井大学保健管理センター規程	7人	身体的健康相談	198件
精神的健康に係る支援・相談	保健管理センター	福井大学保健管理センター規程	7人	精神的健康相談	1,280件

テーマ別様式②

福井大学

就職・進路に係る支援・相談	学生サービス課 (学生総合相談室) キャリア支援課	国立大学法人福井大学事務局組織規程	5人 7人	学生相談に関すること 学生の就職・進路に関すること	96件 3,900件
各種ハラスメントに係る防止	ハラスメント防止対策委員会	国立大学法人福井大学におけるハラスメントの防止等に関する規程		<ul style="list-style-type: none"> (1) ハラスメントの防止等に関する施策に係る企画、立案及び実施 (2) ハラスメントに関する苦情相談への対応 (3) ハラスメントに起因する問題に係る事実関係の調査及びハラスメントの認定並びに調停 (4) ハラスメントに起因する問題に係る人事会議への報告（報告には環境改善・再発防止措置、ハラスメントの被申立人に対する処分に関する参考意見等を含む。） (5) 第3号の調査結果等の申立人及び被申立人への報告 (6) ハラスメントの防止・対策に関するガイドラインの策定及び見直し (7) その他ハラスメントの防止及び対策に関し必要な業務 	
各種ハラスメントに係る相談	学生サービス課 (学生総合相談室)	国立大学法人福井大学事務局組織規程	5人	学生相談に関すること	163件

テーマ別様式③

福井大学

基準 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 学生の部活動や自治会活動等の課外活動が円滑に行われるよう、必要な支援を行っていること

【分析の手順】

・課外活動の支援について、課外活動団体数、課外活動施設設備の整備、及び運営資金や備品貸与等の支援の状況を確認する。

※大学が組織として支援すべき部活動等の範囲については、大学の判断による。ただし、あくまでも大学の組織的活動として分析することが必要。

※課外活動団体等への支援実績を示す資料は、あくまでも大学の支援の実績であり、部等の活動実績そのものを評価するものではない。

・課外活動に係る支援状況一覧

課外活動団体数	77 団体（文京・敦賀キャンパス）、42 団体（松岡キャンパス）
---------	----------------------------------

支援の分類	内容	備考
課外活動施設設備の整備	運動場	文京キャンパス
	野球場	文京キャンパス
	テニスコート 9面	文京キャンパス
	第一体育館	文京キャンパス
	第二体育館	文京キャンパス
	弓道場	文京キャンパス
	多目的ホール	文京キャンパス
	課外活動共用棟（4階建：1階・貸出スペース2室、部室5室、2階・音楽練習室5室、3階・部室15室、4階・和室3室、部室10室、集会室）	文京キャンパス
	旧・教育学部2号館（貸出スペース4室）	文京キャンパス

テーマ別様式③

福井大学

	プール	文京キャンパス
	運動場	松岡キャンパス
	野球場	松岡キャンパス
	ハンドボールコート	松岡キャンパス
	テニスコート 9面	松岡キャンパス
	体育館	松岡キャンパス
	武道場	松岡キャンパス
	弓道場	松岡キャンパス
	福利棟（2階建：1階に和室、更衣室、2階に共用室（体育・文化）、器具庫（体育・文化）、会議室兼練習室、音楽練習室、製作作業室、暗室、印刷室、ミーティング室があり、いずれも課外活動に使用可能）	松岡キャンパス
	スチューデント・アクティビティ・プラザ （トレーニングルーム、ミーティングルーム、課外活動共用室として課外活動に使用可能）	松岡キャンパス
運営資金	全団体に40万円	松岡キャンパス
備品貸与	楽器の貸与（吹奏楽部、フィルハーモニー管弦楽団等）、ステージ、電気ドラム、天幕、マイク、マイクスタンド、アンプ、長机、パイプ椅子、ブルーシート、パネル	文京キャンパス
	移動式スクリーン、プロジェクター、ビデオカメラ、ノートパソコン、テニスセット、バドミントンセット、卓球セット、拡声器、バレーボール、電気ドラム、キャンプ用品、救命胴衣、雪かき道具、アンプ・マイク、折り畳み机、パイプ椅子、野球道具、ブルーシート、パネル	松岡キャンパス

テーマ別様式⑤

福井大学

基準 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っていること

【分析の手順】

- ・ 障害のある学生その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への生活支援の実施体制及び実施状況について、関係法令の趣旨を考慮して確認する。
- ・ 対象となる学生が現在在籍していない場合でも、各大学固有の事情等に応じて生活支援を行うことのできる状況にあるかについて確認する。
※施設・設備のバリアフリー化への対応については、基準4-1において確認。

- ・ 障害のある学生等に対する生活支援の内容及び実施体制

生活支援の内容		担当する組織名称	備考
規程の整備	国立大学法人福井大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する規程	保健管理センター 障がいのある学生及び教職員のための相談室	
障がいのある学生及び教職員のための相談室	障害者及びその家族その他の関係者からの障害を理由とする差別に関する相談に的確に応じるための相談窓口	保健管理センター 障がいのある学生及び教職員のための相談室	
障害者差別解消の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害を理由とする差別に関する基本的な事項について理解させるための研修 ・ 障害者へ適切に対応するための意識の啓発 	保健管理センター 障がいのある学生及び教職員のための相談室	

※実績がない場合には、必要があれば対応できる体制が整備されていることを示すこと

テーマ別様式⑥

福井大学

基準 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 学生に対する経済面での援助を行っていること

【分析の手順】

- ・奨学金制度の整備状況と当該窓口の周知及び利用実績について確認する。
- ・入学科・授業料免除、奨学金（給付、貸与）、学生寄宿舎等、各大学固有の事情等に応じて、学生の経済面の援助が行われているかについて確認する。
- ・経済的支援の整備状況、利用実績一覧

奨学金制度窓口の周知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ ・学生ポータル ・掲示板
--------------	--

支援の内容	担当する組織名称	根拠規定	配置された人員	支援の実績	財源
大学独自の奨学金制度	学生サービス課学生	<ul style="list-style-type: none"> ・福井大学生協奨学金取扱要項 ・福井大学学生修学支援奨学金取扱要項 ・福井大学基金予約型奨学金実施要項 ・新型コロナウイルス感染症の影響によるアルバイト収入減学生への福井大学基金修学等奨学金に関する取扱い ・新型コロナウイルス感染症の影響による緊急学生修学支援給付型奨学金取扱要項 	3人	5,000,000円	寄附金 福井大学基金
入学料の免除	学生サービス課	<ul style="list-style-type: none"> ・福井大学入学料、授業料及び寄宿料の免除等に関する規程 ・福井大学入学料免除選考要項 	2人	20,539,000円 93名	

テーマ別様式⑥

福井大学

授業料の免除	学生サービス課	・福井大学入学料，授業料及び寄宿料の免除等に関する規程 ・福井大学授業料免除選考要項	2人	267,900,050円 1110名	運営費交付金
寄宿舎の整備	学生サービス課	・福井大学国際交流学生宿舎規程	1人		
寄宿舎の整備	学生サービス課	・福井大学留学生学生会館規程	1人		
寄宿舎の整備	学生サービス課	・福井大学牧島ハウス規程	1人		
大学独自の奨学金制度	松岡キャンパス学務課	福井大学医学部基金学生支援奨学金要項	2人	200,000円 2人	福井大学基金 ※R2年度実績
大学独自の奨学金制度	松岡キャンパス学務課	福井大学大学院医学系研究科振興奨学金取扱要項	2人	26,147,900円 5人	運営費交付金 ※R3年度実績 (確定)
大学独自の奨学金制度	松岡キャンパス学務課	福井大学医学部附属病院における看護学科学生に貸与する奨学金に関する要項	2人	5,280,000円 13人	自己収入※R3年度実績(確定)

テーマ別様式⑦

福井大学

基準 教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること

分析項目 自習室、グループ討議室、情報機器室、教室・教育設備等の授業時間外使用等による自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されていること

【分析の手順】

- ・自主的学習環境の整備状況（部屋数、机、パソコン等の台数等）については、その環境を必要とする学生が効果的に利用できるような状態になっていることを確認する。

※自主的学習環境の整備等、特色ある学習環境の構築により成果が得られている場合は、その内容について確認する。

- ・自主的学習環境整備状況一覧

名称	キャンパス・棟	席数	主な設備	利用時間
総合図書館閲覧室2室	文京キャンパス	236	閲覧机、コンセント、無線 LAN、利用者用デスクトップパソコン 8 台	平日 6:00-22:00(6:00-9:00 無人開館) 土日祝日 9:00-16:00(9:00-13:00 無人開館)
総合図書館グループ学習室	文京キャンパス	18	テーブル、ホワイトボード、モニター、無線 LAN	平日 6:00-22:00(6:00-9:00 無人開館) 土日祝日 9:00-16:00(9:00-13:00 無人開館)
総合図書館メディアcommons	文京キャンパス	70	テーブル、ホワイトボード 5 台、電子黒板 1 台、DVD プレーヤー 3 台、モニター 3 台、貸出用ノート PC 7 台、無線 LAN	平日 6:00-22:00(6:00-9:00 無人開館) 土日祝日 9:00-16:00(9:00-13:00 無人開館)
医学図書館閲覧室3室	松岡キャンパス	287	閲覧机、コンセント、無線 LAN、利用者用パソコン 20 台	24 時間

テーマ別様式⑦

福井大学

医学図書館情報工房・グループラボ	松岡キャンパス	140	テーブル、ホワイトボード(一部プリンタ連動)、モニター、無線LAN	平日 9:00-24:00 土日祝日 10:00-24:00 (コロナ禍により現在は有人開館時間内のみ開放)
第一端末室	文京キャンパス総合情報基盤センター	62	学生用PC60台、講師用PC2台、プリンター2台	平日 8:30-20:00
第二端末室	文京キャンパス総合情報基盤センター	27	学生用PC18台、講師用PC1台、プリンター1台、閲覧スペース8席	平日 8:30-20:00
情報処理演習室	文京キャンパス共用講義棟	101	学生用PC99台、講師用PC2台	平日 8:45-21:00
コンピュータ演習室	文京キャンパス総合研究棟V(教育系1号館)	25	学生用PC24台、講師用PC1台、プリンター1台	平日 8:45-21:00
情報処理演習室	松岡キャンパス講義棟	131	学生用PC130台、講師用PC1台、プリンター2台 プロジェクター2台、マイク設備	24時間 (コロナ禍) 平日 8:30-21:00 土日祝日 8:30-21:00
統計情報処理演習室	松岡キャンパス看護学科棟	71	学生用PC70台、講師用PC1台、プリンター2台 プロジェクター2台、マイク設備	平日 8:30-21:00
国際地域学部学生自習室	文京キャンパス総合研究棟V(教育系1号館)	98	ロッカー48扉、テーブル31脚、ホワイトボード4台	24時間
教育学部学生研究室(初等)	文京キャンパス総合研究棟V(教育系1号館)	20	学生用PC1台、テーブル10台、ホワイトボード1台	24時間

テーマ別様式⑦

福井大学

教育学部学生研究室(初等2系)	文京キャンパス総合研究棟VI(教育系3号館)	18	学生用 PC1台、プリンター1台、テーブル8台、ホワイトボード1台、ロッカー60扉	24 時間
教育学部学生研究室(特別支援)	総合教職開発本部	20	学生用 PC1台、プリンター1台、テーブル4台、ホワイトボード2台	24 時間
学校教育教職大学院院生室	文京キャンパス総合研究棟V(教育系1号館)	32	院生用 PC2台、プリンター2台、テーブル 12 台、ホワイトボード1台	24 時間
自習室1	文京キャンパス工学系1号館1号棟	16	机、椅子、ホワイトボード 1 台、プロジェクター1 台	平日 8:00-22:00 (工学部・工学研究科の学生を対象として、月火水木の5限目は数学・物理学学習支援室として利用)
自習室2	文京キャンパス工学系1号館1号棟	28	机、椅子	平日 8:00-22:00 (学生証もしくは職員証を使ってカードキーによる利用制限がある。)
コミュニティルーム	文京キャンパス工学系1号館1号棟	16	机、椅子	平日 8:00-22:00
リフレッシュコーナー	文京キャンパス工学系1号館2号棟	12	机、椅子、ホワイトボード 1 台	平日 8:00-19:00

実施組織名 保健管理センター運営委員会

責任者名 委員長 浦崎芳正

【自己点検・評価シートについて】

- ・実施組織は以下に示す項目について、点検・評価を実施する。
- ・以下の評価項目について、自己点検を行い、自己評価（3段階評価）を行ってください。
 - 評価
 - A：評価項目について、適切に実施している（基準を満たしている）。
 - B：評価項目について、概ね実施している（概ね基準を満たしている）。
 - C：評価項目について、実施していない（基準を満たしていない）。
- ・報告事項欄には、評価項目について、当該期間における取組状況や改善状況等について統括し、簡潔に分かりやすく説明してください。
- ・改善すべき点とその改善方策欄には、点検・評価を行った結果、改善すべき点があった場合、その内容と対応方策について記載してください。

【点検・評価項目】	自己評価
1. 学生の生活、健康、就職等進路に関する相談・助言体制及び各種ハラスメントに関する相談・助言体制が整備されているか。 ※テーマ別様式②に記入し、その結果を踏まえて評価する。	A
2. 学生の部活動や自治活動等の課外活動が円滑に行われるよう必要な支援(ex.課外活動施設設備の整備、備品貸与など)を行っているか。 ※テーマ別様式③に記入し、その結果を踏まえて評価する。	
3. 留学生への生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて支援を行っているか。 ※テーマ別様式④に記入し、その結果を踏まえて評価する。	
4. 障害のある学生、その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生に対する生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて支援を行っているか。 ※テーマ別様式⑤に記入し、その結果を踏まえて評価する。	
5. 学生に対する経済面での援助(ex.入学金・授業料免除、奨学金、学生寄宿舎の提供等)を行っているか。 ※テーマ別様式⑥に記入し、その結果を踏まえて評価する。	
6. 自習室、グループ討議室、情報機器室等の授業時間外使用等による自主的学修環境が整備されているか。また、図書館において、学生の自主的学修環境が整備されているか。 ※テーマ別様式⑦に記入し、その結果を踏まえて評価する。	

【報告事項】

※対象期間における取組状況(課題の改善状況及び特筆した成果等の状況を含む)又は現在の状況について、総括したうえ簡潔に分かりやすく説明してください。

対象期間の殆どが、新型コロナウイルス感染対策に費やされた。

健康診断は、3密と感染を予防するために2020年には実施時期を学年毎に期間を空けて実施した、翌年には学籍番号で検診日・時間を指定して行うなどよりよい予防対策を求めて実施した。また、コロナ禍で通常の面談を行うことが困難な中、電話相談やリモート面談などで、可能な限りの心のケアに努めた。

予期せぬ事故による不幸な死亡があった時には、研究室からの情報をもとに関係学生に心のケアを受けることが可能であることを周知し、学生の動揺を抑えることができた。

学生の孤立や孤独感を防ぐ試みとして心の栄養イベントをネット上で行い、学生交流、特に新入生と上級生の交流に貢献できた。

【改善すべき点とその改善方策】

※自己点検の結果、改善すべき点があった場合は、その内容(どの項目についてか分かるように記載)と改善の方策(現在検討中でも可)を記入してください。

保健管理センターの建物の構造から、感染症対策には応じておらず、集団発生した場合はセンターを閉鎖せざるを得なくなる。保健管理センターの職務を全うするためにも、建物の改修・改築も考慮した対応策を今後検討すべきである。

障がいのある学生が利用する施設であるが2階の相談室へは階段を利用する必要があり車いすでのアクセスが困難になっている。今後エレベーターなどの設置が必要である。

以下、記載不要

【教育内部質保証委員会による意見】

・手洗い励行などの基本的感染対策の啓蒙を引き続き進めてください。

テーマ別様式②

福井大学

基準 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 学生の生活、健康、就職等進路に関する相談・助言体制及び各種ハラスメント等に関する相談・助言体制を整備していること

【分析の手順】

- ・生活支援等に関する総合的相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。
- ・健康に関する相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。
- ・就職等進路に関する相談・助言体制の整備及び支援の実績を確認する。
- ・各種ハラスメントに関する防止のための措置（規定及び実施内容）・相談の体制の整備及び相談実績を確認する。
- ・各種相談・助言体制については、組織の役割、実施組織の人的規模やバランス、組織間の連携や意思決定プロセス、責任の所在等が確認できる資料・データを用いて整備状況を確認する。

・相談・助言体制等一覧

機能	組織の名称	根拠規定	配置された 人員	支援の内容	相談の実績
総合的相談			人		件
身体的健康に係る支援・相談	保健管理センター	福井大学保健管理センター規程	7人	身体的健康相談	198件
精神的健康に係る支援・相談	保健管理センター	福井大学保健管理センター規程	7人	精神的健康相談	1,280件
就職・進路に係る支援・相談			人		件
各種ハラスメントに係る防止					
各種ハラスメントに係る相談			人		件

別紙 4 2021 年度自己点検・評価シート（学生支援）

実施組織名：国際センター

責任者名：明石 行生

【自己点検・評価シートについて】

- ・実施組織は以下に示す項目について、点検・評価を実施する。
- ・以下の評価項目について、自己点検を行い、自己評価（3段階評価）を行ってください。
 - 評価
 - A：評価項目について、適切に実施している（基準を満たしている）。
 - B：評価項目について、概ね実施している（概ね基準を満たしている）。
 - C：評価項目について、実施していない（基準を満たしていない）。
- ・報告事項欄には、評価項目について、当該期間における取組状況や改善状況等について統括し、簡潔に分かりやすく説明してください。
- ・改善すべき点とその改善方策欄には、点検・評価を行った結果、改善すべき点があった場合、その内容と対応方策について記載してください。

【点検・評価項目】	自己評価
1. 学生の生活、健康、就職等進路に関する相談・助言体制及び各種ハラスメントに関する相談・助言体制が整備されているか。 ※テーマ別様式②に記入し、その結果を踏まえて評価する。	/
2. 学生の部活動や自治活動等の課外活動が円滑に行われるよう必要な支援(ex.課外活動施設設備の整備、備品貸与など)を行っているか。 ※テーマ別様式③に記入し、その結果を踏まえて評価する。	/
3. 留学生への生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて支援を行っているか。 ※テーマ別様式④に記入し、その結果を踏まえて評価する。	A
4. 障害のある学生、その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生に対する生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて支援を行っているか。 ※テーマ別様式⑤に記入し、その結果を踏まえて評価する。	/
5. 学生に対する経済面での援助(ex.入学金・授業料免除、奨学金、学生寄宿舎の提供等)を行っているか。 ※テーマ別様式⑥に記入し、その結果を踏まえて評価する。	/
6. 自習室、グループ討議室、情報機器室等の授業時間外使用等による自主的学修環境が整備されているか。また、図書館において、学生の自主的学修環境が整備されているか。 ※テーマ別様式⑦に記入し、その結果を踏まえて評価する。	/

【報告事項】

※対象期間における取組状況(課題の改善状況及び特筆した成果等の状況を含む)又は現在の状況について、総括したうえ簡潔に分かりやすく説明してください。

別紙様式4にあるように、多岐・多様にわたる留学生の生活支援について、国際センター・語学センター・国際課及び受入・指導教員が連携して、体制を整備し、適切に実施している。留学生に対して本学は細やかな支援を行っており、留学生の渡日オリエンテーションから帰国オリエンテーションまで、留学生サポーターの配置、奨学金の周知・推薦、各種交流活動の実施、就職支援等、今年度9月の卒業生・修了生満足度アンケートにおいても、全員から満足だった旨回答を得ている。以上を踏まえて、評価項目について適切に実施していると判断し、A評価とした。

【改善すべき点とその改善方策】

※自己点検の結果、改善すべき点があった場合は、その内容(どの項目についてか分かるように記載)と改善の方策(現在検討中でも可)を記入してください。

コロナ禍において、変則的な授業体制及び通常とは異なる社会環境、学生交流や制約がある中で学生の行動や活動において、日本人学生のみならず留学生のメンタルヘルスと支援は喫緊の課題である。心の変調を早期に気づき、対応できるよう、保健管理センター、学生総合相談室と連携し、留学生を対象に「こころのアンケート」を実施した。精神疾患の可能性のある人を見つけるための調査手法を用いて、点数が高い学生に対して状態をチェックし、必要な場合は、精神科医との面談を設定している。

以下、記載不要

【教育内部質保証委員会による意見】

・本学におけるコロナ禍での国際交流のあり方の考案・提案、学内への周知が望まれます。

テーマ別様式④

基準 学生に対して、生活や進路、課外活動、経済面での援助等に関する相談・助言、支援が行われていること

分析項目 留学生への生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて生活支援等を行っていること

【分析の手順】

・留学生に対する生活支援の実施体制及び実施状況について確認する。

・留学生への生活支援の内容及び実施体制

	生活支援の内容	担当する組織名称	備考
在留資格に関する支援	<ul style="list-style-type: none"> 在留資格認定に係る支援 在留資格期間延長／変更に係る支援 資格外活動許可の申請に係る支援 	国際課	
渡日・入寮支援	<ul style="list-style-type: none"> 福井駅－大学間のシャトルバス運行 大学寮への案内，入寮手続き支援 	国際課	
渡日オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 住民登録，銀行口座開設支援 キャンパスツアー，学内アカウントの説明 学研災・学研賠／インバウンド保険／留学生住宅総合補償の説明 警察による防犯安全対策ガイダンス 国際交流団体の紹介 交換留学生への履修説明 	国際センター・国際課	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は渡日時期にばらつきがあったため個別対応した 令和3年度は交換留学生の新規受入れを中止
帰国オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 留学終了及び退寮／アパート退去に伴う各種手続きのガイダンス 満足度調査の実施 	国際課	
留学生チューター	<ul style="list-style-type: none"> 渡日1年以内の留学生に対してチューターとなる学生をマッチング，割当て チューターへのガイダンス実施，謝金支払い 	国際センター・国際課	
留学生サポーター	<ul style="list-style-type: none"> 特定の留学生を担当するチューターに対し，各種行事の補助や，必要に応じ留学生の生活支援を行う SA「留学生サポーター」を配置 	国際課	

テーマ別様式④

	<ul style="list-style-type: none"> 留学生サポーターへのガイダンス実施，謝金支払い 		
レンタル布団手配	<ul style="list-style-type: none"> レンタル布団の代理申込み 帰国時の回収，返却手続き 	国際課	
レジデントアシスタント (松岡C国際交流会館のみ)	<ul style="list-style-type: none"> 国際交流会館に、外国人留学生への生活支援を行うレジデントアシスタント（RA）を配置できるよう規程改正した。 令和3年度、審査を通過した2名のRAが国際交流会館に入居している。 	松岡C学務課	
留学生対象の各種奨学金の周知・推薦	<ul style="list-style-type: none"> 各種奨学金の募集情報をメール等で周知 申請のとりまとめ，推薦 奨学金受給者の在籍確認，（大学受取の場合）奨学金の支給 	国際センター・国際課	
各種交流活動の実施及び学外の地域交流活動の周知等	<ul style="list-style-type: none"> サマーキャンプ，スキー旅行，見学旅行，留学生との交歓会等，課外交流活動の実施 語学センター施設における，日本人学生と留学生との交流イベントの実施 学外団体による地域交流活動の周知，申込みのとりまとめ 	国際センター・国際課 語学センター	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は活動がほぼ中止となるが，代替行事としてフラワーアレンジメント教室及び県内伝統産業体験講座を実施（予定）
留学生のための就職支援	<ul style="list-style-type: none"> 国内就職を希望する留学生を対象とした就活ガイダンスを実施 県内就職した留学生OB/OGと現役留学生との交流会を実施 学外団体主催の合同企業説明会/企業訪問の周知，申込みのとりまとめ 	国際センター・国際課	
救済制度	<p>【福井大学外国人留学生支援会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 不慮の怪我や疾病により，高額医療費を支払う留学生に対する支援金の給付 不慮の怪我や疾病等，その他不測の事態により，一定期間に現金が必要な留学生に対する 	国際課	

テーマ別様式④

	<p>支援金の貸付</p> <p>【福井県留学生交流推進協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 私費留学生（正規生）が納めたその年度の国民健康保険料について一部を助成 ・ 事故や病気等，また民間宿舎に入居する際に敷金が必要な留学生に対する一時金の貸付 ・ 突発的な事故等により援助が必要な留学生に対する特別救済援助金の給付 		
留学生多目的室の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ お祈りもできる部屋を学内に設置 	国際センター・国際課 語学センター	
留学生へのメンタルケア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保健管理センターにおいて，留学生を対象に，英語可のカウンセリングを実施 ・ 学生総合相談室に英語での相談可の人員配置 ・ 留学生を対象にこころのアンケートを実施 	保健管理センター 学生総合相談室	

実施組織名 附属図書館

責任者名 附属図書館長 末 信一郎

【自己点検・評価シートについて】

- ・実施組織は以下に示す項目について、点検・評価を実施する。
- ・以下の評価項目について、自己点検を行い、自己評価（3段階評価）を行ってください。
 - 評価
 - A：評価項目について、適切に実施している（基準を満たしている）。
 - B：評価項目について、概ね実施している（概ね基準を満たしている）。
 - C：評価項目について、実施していない（基準を満たしていない）。
- ・報告事項欄には、評価項目について、当該期間における取組状況や改善状況等について統括し、簡潔に分かりやすく説明してください。
- ・改善すべき点とその改善方策欄には、点検・評価を行った結果、改善すべき点があった場合、その内容と対応方策について記載してください。

【点検・評価項目】	自己評価
1. 学生の生活、健康、就職等進路に関する相談・助言体制及び各種ハラスメントに関する相談・助言体制が整備されているか。 ※テーマ別様式②に記入し、その結果を踏まえて評価する。	
2. 学生の部活動や自治活動等の課外活動が円滑に行われるよう必要な支援(ex.課外活動施設設備の整備、備品貸与など)を行っているか。 ※テーマ別様式③に記入し、その結果を踏まえて評価する。	
3. 留学生への生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて支援を行っているか。 ※テーマ別様式④に記入し、その結果を踏まえて評価する。	
4. 障害のある学生、その他特別な支援を行うことが必要と考えられる学生に対する生活支援等を行う体制を整備し、必要に応じて支援を行っているか。 ※テーマ別様式⑤に記入し、その結果を踏まえて評価する。	
5. 学生に対する経済面での援助(ex.入学金・授業料免除、奨学金、学生寄宿舍の提供等)を行っているか。 ※テーマ別様式⑥に記入し、その結果を踏まえて評価する。	
6. 自習室、グループ討議室、情報機器室等の授業時間外使用等による自主的学修環境が整備されているか。また、図書館において、学生の自主的学修環境が整備されているか。 ※テーマ別様式⑦に記入し、その結果を踏まえて評価する。	A

【報告事項】

※対象期間における取組状況(課題の改善状況及び特筆した成果等の状況を含む)又は現在の状況について、総括したうえ簡潔に分かりやすく説明してください。

- ・グループ学習室及び情報工房・グループラボの利用状況を図書館ホームページ上にリアルタイムで表示させ、混雑状況が学外からも判別できるよう改善した。

【改善すべき点とその改善方策】

※自己点検の結果、改善すべき点があった場合は、その内容(どの項目についてか分かるように記載)と改善の方策(現在検討中でも可)を記入してください。

- ・情報工房・グループラボなどの個室の利用可能時間について延長の要望が出ているため、利用実態の評価などをもとに、対応を決定する予定である。

以下、記載不要

【教育内部質保証委員会による意見】

- ・特に意見等なし

テーマ別様式⑦

福井大学

基準 教育研究組織及び教育課程に対応した施設及び設備が整備され、有効に活用されていること

分析項目 自習室、グループ討議室、情報機器室、教室・教育設備等の授業時間外使用等による自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されていること

【分析の手順】

- ・自主的学習環境の整備状況（部屋数、机、パソコン等の台数等）については、その環境を必要とする学生が効果的に利用できるような状態になっていることを確認する。

※自主的学習環境の整備等、特色ある学習環境の構築により成果が得られている場合は、その内容について確認する。

・自主的学習環境整備状況一覧

名称	キャンパス・棟	席数	主な設備	利用時間
総合図書館閲覧室2室	文京キャンパス	236	閲覧机、コンセント、無線LAN、利用者用デスクトップパソコン8台	平日 6:00-22:00(6:00-9:00 無人開館) 土日祝日 9:00-16:00(9:00-13:00 無人開館)
総合図書館グループ学習室	文京キャンパス	18	テーブル、ホワイトボード、モニター、無線LAN	平日 6:00-22:00(6:00-9:00 無人開館) 土日祝日 9:00-16:00(9:00-13:00 無人開館)
総合図書館メディアコモンズ	文京キャンパス	70	テーブル、ホワイトボード5台、電子黒板1台、DVDプレーヤー3台、モニター3台、貸出用ノートPC7台、無線LAN	平日 6:00-22:00(6:00-9:00 無人開館) 土日祝日 9:00-16:00(9:00-13:00 無人開館)
医学図書館閲覧室3室	松岡キャンパス	287	閲覧机、コンセント、無線LAN、利用者用パソコン20台	24時間
医学図書館情報工房・グループラボ	松岡キャンパス	140	テーブル、ホワイトボード（一部プリンタ連動）、モニター、無線LAN	平日：9:00-24:00（20:00-24:00 無人開館） 土日祝日：10:00-24:00（17:00-24:00 無人開館） （コロナ対応により現在は有人開館時間内のみ開放）